

人権を考える



～学校教育と人権～

本市では、学校が保護者・地域と連携・協働して子どもを育てるコミュニティ・スクールを基盤とし、小中9年間の学びのつながりを大切にした小中一貫教育を行っています。

一人一人を大切にしたい教育

学校の人権教育で大切なことは、子どもたちに安定した学びの環境を保障し、学力を確実に高めることだと考えています。なぜなら、正しい知識を身に付け、物事を科学的・合理的に考え、差別や偏見によらず正しい判断ができる児童・生徒を育てることが重要だからです。そのために、各一貫校では、子どもたちの実態を踏まえ、目指す子ども像を共有し、その実現に向けて、一人一人を大切にしたい指導を行っています。

授業では、これまでの学びをつなぎ、思考のヒントとなる教材を使いながら子どもの主体的・協働的な学びを促します。さらに、対話を通して、お互いの考えを尊重しながら自分の考えを広げ、深める授

業づくりを進めています。その際、ネームプレート（自分の名前の書かれた名札）を活用し、自己決定したことを黒板に示し、それを皆で共有・比較・発展させることで、自己存在感や共感的な人間関係を味わいます。また、自分のネームプレートを黒板に貼ることで、自分の考えを大切にしたり、お互いに認め合ったりして、全員が活躍できる授業を行い、人権意識を育んでいます。

人権意識を高める取り組み

子どもたちの人権意識を高めるため、「いじめ問題解決に向けた子ども会議」を実施しています。

スマートフォンやタブレット端末でのSNSの利用が増加し、いじめそのものが見えづらくなっています。そこで、昨年度は「笑顔、やる気、希望」いっぱいの学校づくりに向け私たちができることへ変化に気付き、互いに支え合える人間関係づくり」をテーマに、「見えづらいいじめの見

つけ方」「いじめを見つけた時の対応」について各学校で話し合いました。そして、「毎日、友達に挨拶しよう」「友達の小さな変化を見付けよう」「友達と一緒に『大丈夫?』とよりそった声をかけよう」「先生や家族、友達に相談しよう」など、具体的な行動目標を決定し、各一貫校で実践しています。

本年度も、「いじめ問題解決に向けた子ども会議」の開催や各校の実践情報を共有し、子どもたちが主体となっていく問題解決できるよう支援します。

指定校による人権教育

令和3・4年度の2年間、小野小学校を「人権教育実践推進校」に指定し、学力向上とよりよい人間関係づくりを進め、子どもたちの活躍できる学校づくりについて研究しています。この研究成果を市内全校に広げ、人権教育の一層の充実を図り、「笑顔・やる気・希望」に満ちた子どもたちを育成していきます。



フレイルを予防しましょう

元気長寿課(☎2809)

フレイルとは

「フレイル」とは、加齢により心身の機能が低下して、「健康」と「要介護」の中間の状態であることをいいます。いったん要介護状態になると、健康な状態に戻ることは非常に難しくなりますが、フレイルの段階で早期に対処すれば健康な状態に戻ることが可能です。

体に起こる「フレイル」の原因の一つにサルコペニアというものがあります。これは加齢による筋肉量の減少および筋力の低下のことを指します。65歳以上の高齢者の15%程度がサルコペニアに該当し、加齢に伴って増加します。○サルコペニアの兆候チェック「指輪つかテスト」Ⅱ①両手の親指と人差し指で輪っかを作ります②利き足でない方



のふくらはぎの一番太い部分を力を入れずに軽く囲みます「指輪つか」で囲み切れな場合はサルコペニアの可能性は低いですが、輪っかとおくらはぎの間に隙間がある場合は可能性が高くなります。

筋力低下を防ぐ

サルコペニアの兆候が見られた場合は、筋力トレーニングを行って筋力低下を防ぎましょう。○簡単スクワットⅡ①肩幅より少し広めに足を広げて立ち

ます②膝が爪先より前に出ないように曲げ、そのまま腰掛けるようにお尻を上下にゆくりと動かします※5～6回を1日3セット行いましょう○片足立ちトレーニングⅡ①姿勢を真っすぐにして立ちます②片足を床に着かない程度に上げ、バランスを保ちます※左右1分ずつ、1日3セット行いましょう。ふらつく場合は、机に手を掛けて行いましょう○片足上げ運動Ⅱ①いすに深く座り背筋を伸ばします②両手でいすの縁を持ち、片方の膝をゆくり伸ばしまたゆくり戻します※左右交互に8～15回行いましょう無理は禁物ですが、少しきつと感じるくらいの回数で行えるときより効果的です。

新型コロナウイルス感染症からあなたと身近な人の命を守りましょう

3つの密を避けましょう▷換気の悪い密閉空間▷多数が集まる密集場所▷間近で会話する密接場面※手洗い、うがい、咳エチケット、室内の換気、免疫力を高める十分な睡眠や健康管理も重要です

8月の休日当番医

診療時間は午前9時～午後6時 歯科医院は午前9時～正午
※当番医は変更になる場合があります。連絡の上、受診してください

日	医療機関		産婦人科	歯科
7日(日)	篠塚病院 篠塚・☎29261	しろやしき内科 芦田町・☎508320	秋山医院 小林・☎28315	飯島歯科医院 仲町・☎231177
11日(祝)	光病院 本郷・☎241234		飯田整形外科医院 篠塚・☎25770	森歯科診療所 森・☎242828
14日(日)	鬼石病院 鬼石・☎523121	すぎやまメディカルクリニック 下大塚・☎201666	あいおいクリニック 芦田町・☎248811	石川歯科医院 本郷田中・☎241100
21日(日)	くすの木病院 旭町・☎243111		栗原胃腸科外科医院 神田・☎402299	くすの木病院 旭町・☎243111
28日(日)	中田医院 宮本町・☎220385	斎藤医院 緑町・☎220765	根岸産婦人科小児科医院 中栗須・☎241111	藤岡総合病院 中栗須・☎223311
				里村歯科クリニック 高崎市吉井町・☎027・387・8114

◎救急テレホンサービス(☎26699) 緊急に対応できる医療機関を24時間案内します